

# ベイズ統計と機械学習の実践と応用

1名分金で  
2人目無料

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250919>

- ◆日時:2025年09月08日(月) 10:30~16:30
- ◆【アーカイブ配信:9月9日(火)~9月22日(月)(何度でも受講可能)】
- ◆受講料:1名につき55,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で55,000円(税込)から  
 ・1名で申込の場合、**49,500円(税込)**へ割引になります。  
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計55,000円(2人目無料)**です。

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

### ●講師:筑波大学システム情報系 教授 博士(情報学) 手塚 太郎 氏

#### 【受講対象・レベル】

技術者やデータに関わる業務を担当されている方や、AIを用いた新規事業を検討されている方。

#### 【習得出来る知識】

人工知能や機械学習の基礎となる考え方が身につく。

#### 【講演の趣旨】

AI(人工知能)は大規模データから知識やパターンを獲得することで実現されているが、その根幹となる技術が機械学習である。ベイズ統計は機械学習の基礎理論であり、現代のAIで広く使われている深層学習が誕生するにあたって大きな役割を果たした。ベイズ統計は世界の確率性と人間が持つ知識を統合的に扱う枠組みであり、エンジニアリングの文脈においてはシステムが持つ不確実性に対し、技術者が持つ経験的知識を取りこむことを可能にする。本講演ではベイズ推定を中心に、機械学習とはどのような考え方なのか、何が可能になるのかを基礎から説明する。階層モデルや時系列モデルなどの具体的な確率モデルについて述べ、それが画像処理や音声認識、自然言語処理、対話システム等の分野でどのような技術的課題の解決に使用されているのかを紹介する。講演を通して人工知能の現在とその将来について、より深く本質的な理解が得られるはずである。

#### 【プログラム】

- 機械学習で何ができるか
  - データ指向エンジニアリング
  - 推定と生成
- なぜ今もベイズ統計か
  - ベイズモデルの世界観
  - 確率の基礎
  - 統計的推定
- ベイズモデリング
  - 観測変数と潜在変数
  - 階層モデル
  - 隠れマルコフモデル
- 深層学習とベイズ統計の関連
  - ベイズモデルとしてのニューラルネットワーク
  - 損失関数の確率解釈
- ベイズ統計と機械学習の未来
  - 人工知能の解釈可能化
  - 人間行動のモデル化

### 『ベイズ統計/機械学習』セミナー申込書<■LIVE ■アーカイブ> ※チェックしてください

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

#### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>